

(別添)

財政状況等一覧表（平成18年度）

(百万円)

団体名 世羅町

標準財政規模 (A)	臨時財政対策 債発行可能額 (B)	合計 (A)+(B)
7,136	411	7,548

1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの）

(百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの 繰入金	備考
一般会計	11,320	11,107	213	177	20,665	17	基金から繰入 41百万円
住宅資金等貸付事業 特別会計	10	5	5	5	20	-	
普通会計	11,178	10,959	219	183	20,685	17	

2 1以外の特別会計の財政状況（公営企業を含む公営事業会計に係るもの）

(百万円, %)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	<法適用以外> 形式収支	純損益 (実質収支)	企業債(地方 債)現在高	他会計からの 繰入金	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
上水道事業会計	160	183	-	△ 24	1,824	90	87.2%	-	4	法適用企業
公共下水道事業会計	0	0	-	0	828	174	-	-	-	法適用企業
(上記の内) 公共下水道事業分	0	0	-	0	609	163	-	-	-	法適用企業
(上記の内)特定環境 保全公共下水道事業分	0	0	-	0	218	11	-	-	-	法適用企業
国民健康保険事業 特別会計	(歳入) 2,009	(歳出) 1,836	(形式収支) 173	(実質収支) 173	0	132	-	-	-	
老人保健事業 特別会計	(歳入) 3,090	(歳出) 3,099	(形式収支) △ 9	(実質収支) △ 9	0	268	-	-	-	
介護保険事業 特別会計	(歳入) 2,002	(歳出) 1,903	(形式収支) 99	(実質収支) 99	0	326	-	-	-	
介護サービス事業 特別会計	(歳入) 8	(歳出) 8	(形式収支) 0	(実質収支) 0	0	2	-	-	-	
簡易水道事業 特別会計	(歳入) 919	(歳出) 907	(形式収支) 12	(実質収支) 12	1,412	297	-	-	-	
農業集落排水事業 特別会計	(歳入) 69	(歳出) 66	(形式収支) 3	(実質収支) 3	392	40	-	-	-	

(注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。

2. 法適用企業に係るもの以外のものについては、「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「実質収支」を表示している。

3. 不良債務及び累積欠損金は、正数で表示している。

3 関係する一部事務組合等の財政状況

(百万円, %)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	<法適用以外> 形式収支	実質収支 (純損益)	地方債(企業 債)現在高	当該団体の負 担金割合	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
広島中部台地 土地改良施設管理組合	91	87	4	4	0	79.3%	-	-	-	
世羅三原斎場組合	31	26	5	5	0	60.7%	-	-	-	
世羅中央病院組合	(総収益) 1,871	(総費用) 1,857	-	(純損益) 14	2,918	93.6%	100.7%	-	-	法適用企業
甲世衛生組合	380	362	18	18	500	71.4%	-	-	-	
広島県市町公務災害 補償組合	93	68	25	25	0	5.9%	-	-	-	
広島県市町職員 退職手当組合	7,930	7,563	367	367	0	5.4%	-	-	-	
三原広域 市町村園事務組合	321	217	104	104	0	13.6%	-	-	-	
広島県後期高齢者医療 広域連合	17	15	2	2	0	1.4%	-	-	-	

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(百万円)

	経常損益	資本又は 正味財産	当該団体か らの出資金	当該団体か らの補助金	当該団体か らの貸付金	当該団体か らの債務保証に 係る債務残高	当該団体か らの損失補償に 係る債務残高	備考
世羅町土地開発公社	0	5	5	-	-	-	-	
セラグリパーク	△ 1	19	8	-	-	-	-	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数

財政力指数	0.328	実質収支比率	2.6%
実質公債費比率	21.0%	経常収支比率	94.9%

(注) 実質公債費比率は、平成19年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成16年度から平成18年度の3年平均である。